



POSレジスター&PCと最適な連携！
店舗での出力業務を一手に担うMFC。
効果的な販売促進業務にも活用されています。

！ MFC導入の背景

**日本法人を
設立した直後から、
新しい店舗システムを
全店導入。**

ティンバーランド(TBL)様は、米国ニューハンプシャー州の大自然を背景に生まれた、アウトドアテイストのメンズカジュアル・ブランド。1973年に完全防水のレザーブーツを世に送り出して以来、クラフトマンシップを継承しつつ新しい技術を開発することで、シューズ・アパレル・バッグなど幅広い製品を提供してきました。日本においては1999年に、ブランドディッド・ライフスタイル・ジャパン株式会社として創業を開始。2000年4月には米国TBLの100%出資の子会社となり、全国展開を開始しました。多店舗展開を支えるシステム導入にも積極的で、2001年にはPOSレジスターを核とする店舗システムを開発。全国約50店舗への導入を開始しました。

！ MFCを選択した理由

**小型・高機能・
低コストに加え、
米国シェアNo.1*の
信頼性を評価。**

新しい店舗システム導入に合わせて、プリンタ・ファクスなど周辺機器の選定も行われました。その際同社が求めたのは、まず店舗に設置しても邪魔にならないコンパクトサイズであること。同時にプリンタ、ファクス、コピー、スキャナの4つの機能を1台で満たす複合機であること。また全店舗への導入であることから、低価格であることも重要要件でした。同社では複数のメーカーから評価機を取り寄せ、慎重なテストを実施。その結果、省スペース、低価格、高機能のMFC-6800Jを選定しました。ブラザーはA4レーザー複合機で米国No.1のシェア*であり、米国TBLの役員が「ブラザーなら大丈夫」と評価したことも、選定の大きな要因となりました。

(※2004年度 自社調べ)

！ MFC導入の成果

**POSレジ&パソコンと
連携して、
店舗マネジメントと販促を
強力支援。**

MFCを導入したことで、TBL様の店舗業務に必要な最適な出力環境が実現しました。まず店舗のマネジメント業務支援としては、POSレジスターに蓄積された売上情報や、パソコンの在庫データ・入庫伝票などを、MFCから出力。必要な情報はコピーをしてスタッフで共有されています。また販売促進支援としては、パソコンで作成したお客様へのお礼状や配送確認書、各種案内状などを、本部から支給された共通のフォーム上にプリントアウトして発送。優良顧客向けには個々のお客様に合わせたコメントを付記して出力したり、新規顧客向けにはコピーをして一斉発送したりと、各店舗の機動的で多彩な販売促進の実現を強力に支援しています。

高機能なのに使いやすい。MFCはTBL銀座店に不可欠です。

ティンバーランド ジャパン株式会社 | 銀座店ストアマネージャー | 渡辺 幸男 様



ブラザーのMFCは、高機能であるにもかかわらず操作が極めてシンプルかつ単純なので、非常に使いやすいと思います。また小型サイズなので、店舗の仕器にすっぽりと収まり、カウンターチャージがかからないのも嬉しいです。もちろん本社には大型のコピー機やプリンタが設置されていますが、店舗業務にはMFCのようなPOSレジとも連携した小型複合機が最適だと思います。

ご購入いただいたMFC-6800Jの後継機種 **MFC-7420**

**高性能をコンパクトなボディに凝縮。
さらに使いやすくなったスタンダードモデルです。**

●レーザーファクス、レーザープリンタ、デジタルコピー、カラーキャナ、PCファクス ●速度：プリンタ/20PPM、コピー/20PPM ●解像度：プリンタ/2400×600dpi、スキャナ/600×2400dpi ●基本仕様：パラレル/Full-Speed USB2.0、メモリ/16MB ●枚数：ADF/最大35枚、記録紙セット/最大250枚、送信時ページメモリ/最大400ページ、メモリ代行受信/最大400ページ



TBL様の独自の店舗設計ともマッチ。 小型サイズ・高機能で店舗を支えています。

□TBL銀座店の店舗コンセプト

**銀座店はティンバーランドのフラッグシップ店。
コンフォートな雰囲気を醸し出す魅力溢れる店舗設計です。**



重厚で落ち着いた雰囲気のTBL銀座店エントランス。

ティンバーランド(TBL)様は現在、全国で50店舗超を展開をされています。いずれもTBLのブランド・コンセプトに沿った個性的な店舗設計となっていますが、中でも2003年9月にオープンした銀座店はアジアで最初のフラッグシップ・ショップ。よりプレミアムなブランドとしての地位を確立するに相応しい、魅力あふれる店舗設計となっています。店内は、重厚な銅板、バンブーのフローリング、滝の水流、敷き詰められた小石などが、米国と日本の自然や文化を融合させたコンフォート(心地よい)な空間を演出。お客様をお迎えするカウンターも、古い重厚な木材から作られています。そしてこのカウンターの裏側に、ブラザーのMFCが設置されています。

□MFCの設置場所

**店舗コンセプトに合わせて什器も独自設計。
コンパクトサイズのMFCなら、ぴったりと収まります。**

お客様側から見ると重厚で落ち着いた雰囲気を醸し出すカウンターですが、そこにはMFCの他、POSレジスター、CAT端末、パソコン、各種備品などが整然と格納されています。実はTBL様は、事前に各種機器などのサイズを測定した上で、カウンターや棚割りの設計をされています。お客様には心地よい雰囲気を提供し、同時に店舗スタッフの業務を効率化するために、極めて効果的な什器設計がなされているのです。この機能性に富んだ棚の一つに、MFCのコンパクトなボディがぴったりと格納。使用する時には、滑車付きの木板に乗ったMFCを引き出すことで、スペースを有効活用しています。また木製のパーパートレイも独自に製作されており、TBL様のこだわりを感じさせます。



TBL銀座店のカウンター裏側。
小型のMFCがぴったりと収まっている。

□MFCの主な用途

**小型サイズなのに、これだけの多機能を誇るMFC。
TBL様の店舗業務を確実に支えています。**



「わたしたちも便利に使えます」と語る、セールスマンジエイトの猿渡さん(左)と安井さん(右)。

用途①/各種マネジメント資料や販促物の出力

POSレジスターやパソコンに蓄積された各種情報を、MFCから出力します。またお客様への礼状などの各種販促物も出力しています。

用途②/本部への各種備品のFAX一括発注

本部との基本的なコミュニケーションは、電子メールで行われていますが、毎週1回、各種消耗品・事務用品をFAXで一括発注する際に、MFCを使用。MFCのトナーなどもこれに含まれています。

用途③/一斉送付の販促物のコピー

店舗スタッフで共有すべき資料をコピーする他、紙ベースで保管されている販促物をコピーし、お客様へ一斉送付しています。

自然と共存するブランドとして、環境保護や地域貢献活動にも積極的に取り組んでいます。



ティンバーランドは約30年前、一足の完全防水のレザーブーツからスタートしました。このブーツは、森林で働く人々の足元をより快適に、より安全に守るための高い機能性と耐久性を備えており、そのシンプルなデザインで今でも世界中の多くの人々に愛されています。また同社は幅広い製品づくりだけでなく、ボランティア活動や地域支援、環境保全などの社会貢献活動にも積極的。例えば毎年4月22日の「アースデイ」には、全世界の社員が様々な環境に関わるボランティア活動を行っています。同社の「Make it better」という考え方は、企業活動すべてに貫かれています。

設立

1999年にブランデッド・ライフスタイル・ジャパン株式会社として創業開始。2000年4月に米国ザ・ティンバーランド・カンパニー100%出資子会社ティンバーランド・ジャパン株式会社となる。

代表者

代表取締役社長 砂田 浩孝

本社

東京都千代田区紀尾井町6-12 紀尾井町福田家ビル6F

資本金

4億9,950万円

店舗数

国内54店(2005年5月31日現在)

URL

<http://www.timberland.co.jp>

The Timberland Company
ザ・ティンバーランド・カンパニー(米国)
設立/1955年アビントン・シスターカンパニーとして創業開始。
1978年にティンバーランド・ブランドとなる。
本社/200 Domain Drive, Stratham, New Hampshire 03885, U.S.A.
製品群/紳士、婦人、子供向けの高級質フットウエア、アパレル、アクセサリ等のデザイン、製造、流通、販売。
流通/世界各国の小売店、有名百貨店、スポーツ専門店及びティンバーランド・ショップにおいて販売。
社員数/世界各地に5400名

このカタログの掲載商品、並びに内容についての詳しいことは、お近くの販売店でご相談ください。もし、販売店でお分かりにならないときは、下記ブラザーコールセンターまたはブラザー販売(株)の営業部におたずねください。

受付時間 9:00~12:00/13:00~17:00(土・日・祝祭日を除く)

情報機器事業部 北海道/011-222-7788 東北/022-227-8885 東京/03-3274-6911 中部/052-824-3196 関西/06-6543-9120 中四国/082-240-3781 九州/092-481-1560